

# リンゴの 科学を する

あおもり県民カレッジ認定講座  
後援 弘前市 平川市 板柳町

日時:令和3年12月4日(土)  
9:15~16:00

場所:ふれあいずーむ館  
ふれあい広場

【藤崎町大字藤崎字中村井21番地1】

どなたでも  
参加できます  
受講料無料🍎

## 講演内容

- |                                    |             |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 積雪寒冷地のリンゴ園地における土壌中の水分・窒素成分の動態   | 10:00~11:00 |
| 2. 長野県におけるリンゴ高密度植栽培について            | 11:15~12:15 |
| 3. 弘前大学育成リンゴ きみと                   | 13:30~14:30 |
| 4. 'ふじ' とはどんなリンゴか? ~美味しさの特徴と環境の影響~ | 14:45~15:45 |

## 【申込み・お問い合わせ】

藤崎町農政課

電話 0172-88-8273 (直通電話) FAX 0172-89-7009

○当日の資料作成のため、電話またはFAXでの事前申込みをお願いします。  
(100名で締め切ります。)

○当日参加も可能ですが、事前に申し込まれた方を優先します。

○新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用と手指の消毒にご協力ください。

○新型コロナウイルス感染状況により、やむを得ず中止することがあります。

○駐車場が混雑する可能性があります。(藤崎防災公園の駐車場もご利用ください)



# 公開講座 リンゴを科学する

9:15 受付開始

9:50~10:00 開会式 挨拶：弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター長

## 10:00~11:00 「積雪寒冷地のリンゴ園地における土壌中の水分・窒素成分の動態」

(弘前大学農学生命科学部 准教授) 遠藤 明 氏

積雪寒冷地の青森県では、融雪後に肥料を散布する春施肥が推奨されています。本講演では、春先の施肥、地力窒素の発現、下草や果樹根による吸収、溶脱などに影響される土壌水分と無機態窒素成分の動態について、青森県内の各リンゴ園での観測事例に基づき解説します。



## 11:15~12:15 「長野県におけるリンゴ高密度植栽培について」

(長野県果樹試験場育種部 技師) 山口 維尚 氏

長野県のリンゴ産地では、作業の省力化、早期成園化および高収量を目的として新わい化栽培・高密度植栽培の導入が進んでいます。新わい化栽培・高密度植栽培の基本的な事項やこれまでに長野県果樹試験場で得られた成果を紹介します。



12:15~13:30 昼食休憩

## 13:30~14:30 「弘前大学育成リンゴ きみと」

(弘前大学農学生命科学部 助教) 林田 大志 氏

弘前大学では1980年代からリンゴ育成プロジェクトが始まり、赤肉系、大果系および黄色系を主軸として選抜してきました。中でも黄色系は、着色管理を必要とせず省力栽培が可能です。生産者の高齢化と共に、袋掛けや摘葉を行わないリンゴ農家が増え、黄色系の人気が高まっています。そこで、近年人気の高い弘前大学育成黄色リンゴ『きみと』について報告します。



## 14:45~15:45 「‘ふじ’とはどんなリンゴか？～美味しさの特徴と環境の影響～」

(弘前大学農学生命科学部 教授) 荒川 修 氏

‘ふじ’が誕生して80年になりましたが、‘ふじ’は今でも主要な品種です。この講演では、今改めて‘ふじ’の特性を考えるために、‘ふじ’の味の特徴と温暖化の影響などについての研究結果を紹介します。また、リンゴの原産地であるカザフスタンとウズベキスタンにおける‘ふじ’の栽培と特徴についても紹介します。



15:50 閉会式 挨拶：藤崎町長

キリトリ線

## 公開講座「リンゴを科学する」参加申込書

藤崎町農政課行 (FAX 0172-89-7009)

住所	〒 _____	連絡先Tel	-( _____ )-
氏名	_____		